

# 岡山大学算数・数学教育学会誌規定

1993.7.10.

## 1 名称

本学会誌は、「岡山大学算数・数学教育学会誌、パピルス」と称する。

## 2 投稿資格及び論文

岡山大学算数・数学教育学会の会員、または本学会員を第一著者とする論文とする。

## 3 編集

- (1) 学会誌編集委員会を置く。編集委員長は会長をもってあて、編集委員は理事会の承認を得て会長が委嘱する。
- (2) 論文の掲載及び編集に関する事項は、編集委員会で決定する。
- (3) 本学会誌は、年1回刊行する。
- (4) 各論文の第1ページの左上に、学会誌名、号、年、ページ、また論文の最後に受理日付を挿入する。

## 4 原稿執筆要領

- (1) 原稿は、A4版のワープロあるいはタイプライター用紙に、ワープロあるいはタイプライターで作成し、図や表は原稿に直接記入すること。これをB5版に縮小し、ダイレクト製版する。
- (2) 書式は、別紙の執筆見本に従うこと。また、表題の文字は4倍角にすること。
- (3) 原稿は、原則として10頁以内とする。
- (4) 引用・参考文献の書き方は、次の例に準ずること。欧文の場合も同様とする。

例

### 参考文献

[1] 坂田 洵『個別学習過程の構造』、東洋館出版社、1993。

[2] 門間 勉「数学教育における実験・観察とコンピュータ利用」、岡山大学教育学部研究集録、第91号、pp. 25~33、1993。

- (5) 原稿の裏に、著者名とページ番号を、鉛筆でうすく記入すること。
- (6) 原稿締め切りは、毎年3月31日とし、本学会の会長宛に送ること。